REX-Link1 第1.0版

この度は本製品をお買い上げ頂き、誠にありがとうござい ます。末永くご愛用賜りますようお願い申し上げます。

1. 接続の前に

1-1. パッケージ内容の確認

本パッケージには以下のものが同梱されております。 万一、不足のものがある場合はお手数ですが、弊社 サポートセンターにご連絡ください。

< パッケージ同梱内容一覧 > 送信機(CR-TXB01) 受信機(CR-RXB01) オーディオ用光デジタルケーブル(光丸型 - 光角型 1m) AC アダプタ ユーザーズマニュアル 保証書(1年) 注意書き文書(1枚)

1-2. 対応 OS と対応機種

対応 0S

Windows XP/Me/2000/98SE Mac OS X-10.1 以降、Mac OS 9.2.1 以降

対応機種

USB ポートを標準装備もしくは弊社製 USB インタ フェースカードを装備した以下の機種 WindowsPC(PC/AT 互換機、PC98-NX) Apple PowerMac G5/G4/G3、 PowerBook G4/G3、iMacG4/G3、iBookG4/G3

対応オーディオ 光デジタル入力端子またはライン入力端子(アナログ) をもったオーディオ。 *ヘッドフォンなどアンプのないものは接続できません。

1-3. 各部の名称

若干、実物と異なる場合があります。



【受信機】



【受信機背面】



保守用ボタン

[3. 確認 ステップ1]で述べる以外は、使用しないでください。

電源スイッチ スイッチを押すと電源が ON になり、LED は赤色に点灯 します。ペアリング(相手を探すこと)を開始後、通信可 能状態になれば、緑色に点灯します。

光ステレオミニジャック ステレオミニ(アナログ)・光丸型(デジタル)共用ジャックです。 アナログ時は、ラインアウトになります。 デジタル時は、S/PDIF(光)になります。

電源コネクタ 添付の AC アダプタを接続します。





1)添付ケーブルのオーディオ機器への接続 オーディオ機器の光デジタル入力に、添付のケーブル の光角型のコネクタを接続します。



ダストカバーを取外して、 オーディオ機器の光デジタ ル入力に接続します

-添付ケーブルの 光角型のコネクタ オーディオ機器の光デジタル入力が光丸型のオーディオ機器 をご使用の場合は、本製品の受信機の<u>光ステレオミニ</u> ジャックが光丸型ですので、光丸型 光丸型の構成となる ようなケーブルを別途用意して、オーディオ機器の光デジタ ル入力の光丸型端子へ接続します。

光デジタル入力がないオーディオ機器をご使用の場合は、 市販のミニステレオプラグ RCA 変換ケーブルを使用し て、オーディオ機器のRCA 入力端子へ接続してください。

2)添付ケーブルの受信機への接続
受信機の電源が OFF になっていることを確認し、ステップ
1)で使用したケーブルの反対側を受信機の<u>光ステレオミニジャック</u>と接続します。



添付ケーブルの 光丸型のコネクタ

3)AC アダプタの受信機への接続 ACアダプタを受信機の<u>電源コネクタ</u>に接続してください。

4)送信機側のセットアップ パソコンの USB ポートに挿します。 LED が赤色に点灯します。

Windows Me/98SE をご使用の方は、ハードウエアウィザード が起動します。[次へ]を押して、最後の画面まで進んでドラ イバのインストールを行ってください。

Windows XP/2000 をご使用の方は、自動的にドライバがイン ストールされます(ハードウェアウィザードは起動されません)。

Mac をご使用の方は、自動的にドライバがインストールされます。

インストール完了後、パソコンを再起動してください。

- 5)受信機の<u>電源スイッチ</u>を ON にします。 すぐにペアリング(相手を探すこと)を開始し、みつか れば、LED は送信機 / 受信機ともに緑色に点灯します。 以上で、準備は完了です。
- 6)パソコンの再生ソフトで好きな曲を再生し、オーディ オのスピーカから曲が聞こえてくれば、完了です。音 声入力(光デジタル / アナログ入力)の切替設定と音量 の調整は、オーディオ機器側でおこないます。

3. 確認

設定を完了したが、音が聞こえない場合には、下記の点 を確認してください。

3-1.Windows/Mac 共通

1)送信機、受信機共に緑色に点灯していることを確認してください。

緑色に点灯していない場合は、送信機と受信機の距離 を縮めて、近くに電波を発生する機器がある場合は、 それらの機器の電源を OFF にしてください。それでも 緑色に点灯しない場合は、受信機を OFF にし、送信機 を抜き差しして、受信機を ON にしてください。それ でも点灯しない場合に限り、保守用ボタンをピンなど で押してください(それ以外の場合は押さないでくだ さい)。

2)送信機、受信機共に緑色に点灯している場合は、次の 3-2、3-3で述べる認識設定確認をしてください。

認識されていない場合は、受信機をOFFにし、送信機 を抜き差しして、受信機をONにして、パソコンを 再起動してください。

3) 上記 1)2)の確認を行っても音が鳴らない場合は、 受信機の<u>光ステレオミニジャック</u>に接続された ケーブルを抜いて、そのジャックが赤色に点灯してい ることを確認してください。

そのジャックが赤色に点灯していない場合は、受信機をOFFにし、送信機を抜き差しして、受信機をONにしてください。

- 4) 上記 1)2)3)の確認を行っても音が鳴らない場合は、 ご使用のオーディオ機器の入力設定が、正しく設定 (デジタル / アナログの設定)され、ボリュームが適切 な音量になっていることを確認してください。
- 5)上記1)2)3)4)の確認を行っても音が鳴らない場合は、 再生ソフトで音楽が再生されていることを確認してく ださい。 再生されている場合は、本製品を取外して 音楽がご使用のパソコンから再生されることをご確認 ください。

3-2.₩indows の場合

1) Windows Me/98SE をご使用の方

デスクトップ上の[マイ コンピュータ]を右クリックし て[プロパティ]を選択してください。[デバイスマネー ジャ]タブをクリックしてください。[サウンド、ビデ オ、およびゲームのコントローラ]の下に[USB オー ディオデバイス]が表示されていることを確認してくだ さい。

また、Windows Meの場合は、[ユニバーサルシリアルバ スコントローラ]の下に[USB 互換デバイス]が表示され ていることを確認してください。

Windows 98SEの場合は、[ユニバーサルシリアルバスコントローラ]の下に[USB Composite Device]が表示されていることを確認してください。



次に、デスクトップ上の[マイ コンピュータ]をダブル クリックして[コントロールパネル]を開いてください。

Windows Meの場合は、[サウンドとマルチメディア]アイ コンをダブルクリックしてください。

Windows 98SE の場合は、[マルチメディア]アイコンをダ ブルクリックしてください。

[オーディオ]タブの[再生]の欄の[優先するデバイス]に [USB オーディオデバイス]が表示されていることを確認 してください。

Windows Meの場合は、[オーディオ]タブの[音声の再生] の欄の[優先するデバイス]に[USB オーディオデバイス] が表示されていることも確認してください。



2) Windows XP/2000 をご使用の方

デスクトップ上の[マイ コンピュータ]を右クリックして[プ ロバティ]を選択してください。[ハードウェア]タブをクリッ クして[デバイス マネージャ]ボタンをクリックしてくださ い。[サウンド、ビデオ、およびゲームのコントローラ]の下 に[USB オーディオデバイス]が、[USB(Universal Serial Bus)コントローラ]の下に[USB 複合デバイス]が表示されて いることを確認してください。



次に、デスクトップ上の[マイ コンピュータ]をダブルクリッ クして[コントロールパネル]を開いてください。Windows XP の場合は、[サウンドとオーディオデバイス]アイコンをダブル クリックして、[オーディオ]タブと[音声]タブの両方に[音の 再生]の欄の[既定のデバイス]が[Wireless USB Audio CR-TXB01]と表示されていることを確認してください。



Windows 2000の場合は、[サウンドとマルチメディア]アイコンをダブルクリックしてください。[オーディオ]タブの[音の 再生]の欄の[優先するデバイス]に[USB オーディオデバイス] が表示されていることを確認してください。

サウンドとマルチ	マディアのブロバティ 2003年11日13日 158歳02公 108.2658 21×1	
サウンド	オーディオ ハードウェア	
音の再生		
	億先するテバイス(P) USB オーディオ デバイス	
	音量(V) 詳細(D)	
錄音		
B	優先するデバイス(B): Aureal Audio	
	音量(0) 詳細(0)	
MIDI 音楽の再生		
	優先するデバイス(E):	
	Microsoft GS Wavetable SW Synth	
	<u>音量(1)</u> バージョン情報(8)	
□ 優先テ	「バイスのみ使用する①)	
	OK キャンセル 適用(A)	



本製品に関するご質問がございましたら、下記までお問合せく ださい。なお、ご質問に対する回答は、下記営業時間内となり ますのでご了承ください。また、ご質問の内容によりましては、 弊社でのテスト・チェック等の関係上、回答までに時間を要す る場合もございますので、予めご了承ください。

ラトックシステム株式会社 サポートセンター

〒556-0012 大阪市浪速区敷津東1-6-14 朝日なんばビル

TEL 大阪:06-6633-6766 東京:03-3837-3020 FAX 06-6633-3553 (FAX は 24 時間受付) 営業時間 月曜~金曜 10:00~13:00、14:00~17:00 土曜・日曜・祝日および弊社指定の休日を除く

仕様

無線	周波数帯 変調方式 通信距離 アンテナ	2.4GHz (2.402 ~ 2.480GHz、ISM帯) 適応型周波数ホッピング方式(AFH) 最大10m(見通し) パターンアンテナ(内蔵型)
オーディオ コーデック		SBC コーデック(384 ~ 512kbps)
送信機 受信機	型番 インターフェース ター マンクタネ、 マク マ に 続 形 源 電 電 デ に 、 オ ン ク 国 重 、 、 、 で 点 、 、 の マ の マ の 、 、 の の 、 の の 、 の の の の の	CR-TXB01 USB Rev.1.1 12Mbps USB Series A端子 20.0mm(W)x 70.0mm(D)x 8.9mm(H)・11g +5V (USBポートより供給) 100mA CR-RXB01 光ステレオミニジャック (ステレオミニ(アナログ)と 光丸型(デジタル)共用) アナログ:ラインアウト出力(2ch) デジタル:S/PDIF(光) (44.1KHz、16bit、2ch)



57.0mm(W)x 45.8mm(D)x 86.2mm(H)・53g +5V(AC アダプタより供給) 135mÀ



【ご注意】

この機器の使用周波数帯では、電子レンジ等の産業・科学・医療 用機器のほか工場の製造ライン等で使用されている移動体識別 用の構内無線局免許を要する無線局)及び特定小電力無線局(免許を要してい無線局(免許を要する無線局)立ちにアマチュア無線局(免許を要する 無線局)が運用されています。

- 1. この機器を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局 及び特定小電力無線局並びにアマチュア無線局が運用されて いないことを確認して下さい。
- この機器から移動体識別用の構内無線局に対して有害 2. 万 な電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに電波の発射 を停止した上、下記連絡先にご連絡頂き、混信回避のための 処置等(例えば、パーティションの設置など)についてご相談 して下さい。
- この機器から移動体識別用の特定小電力無線局ある 3. その他、 いはアマチュア無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生 した場合など何かお困りのことが起きたときは、次の連絡先 へお問い合わせ下さい。
- 4. 医療機器(心臓ペースメーカ)などの動作に影響を与える 場合がありますので、病院内等でのご使用は避けてくださ 11

(連絡先) サポートセンター (大阪) 06-6633-6766 (東京) 03-3837-3020 http://www.ratocsystems.com/mail/support.html



「2.4」2.4GHz帯を使用する無線設備を表す。
「FH」 変調方式が周波数ホッピングであることを表す。
「1」 想定される与干渉距離が10m以内であることを表す。
全帯域を使用し、かつ移動体識別装置の帯域を回 避不可であることを意味する

ご注意

運用の結果につきましては責任を負いかねますので、予め ご了承願います。_____

製品改良のため、 予告なく外観または仕様の一部を変更す ることがあります。

本製品は日本国内仕様となっており、海外での保守および

本製品は日本国内になこなってのリ、/#ファ COURTのよび サポートは行っておりません。 本製品および本マニュアルに記載されている会社名および 製品名は、各社の商標または登録商標です。ただし本 文中 にはRよびTMマークは明記しておりません。 本製品を廃棄するときは、地方自治体の条例に従ってくだ

本表的を廃業するととは、地方自治体の宗内に促りてくた さい。条例の内容については、各地方自治体にお問い合わ せください。 "REX"は株式会社リコーが商標権を所有していますが、弊

社は使用許諾契約により本商標の使用を認められています。